


「暑さ対策」地域へ発信！中学生サポーター事業に係る報告書(兼涼くまグランプリ応募用紙)

<p>学校名</p>	<p>熊谷市立別府中学校</p>		
<p>1 活動の概要</p>	<p>「熱中症予防標語」と「熱中症予防イラスト」を組み合わせたシールをポケットティッシュに貼り付け、家族や地域の支援者に配布する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 別府中学校の生徒が自宅に持ち帰り、家族や祖父母に渡す。</li> <li>2. 朝の登校指導をしてくださる学校応援団の方々に配布する。</li> <li>3. 主に別府地区内7ヶ所の公共施設や医療機関(学校医)に、利用者が自由に持ち帰ることができるティッシュのコーナーを作っていただけ依頼し、熱中症予防を呼びかける。</li> <li>4. 校長室や事務室に来校される学校の支援者の方々に差し上げる。</li> <li>5. 体育祭の受付にて保護者や地域の支援者に配布する。</li> </ol>		
<p>2 活動の様子や成果、工夫した点</p>	<p>1. 熱中症予防標語の作成【臨時休業中】と学校再開後の活動</p> <p>① 感染症拡大防止のための臨時休業中、家庭学習として熱中症予防に関する資料とワークシートを配布した。各自、自主学習をした後、全員が熱中症予防標語を作成し、学校再開時に提出した。</p> <div data-bbox="523 875 1145 1234" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【選出作品】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HOTな日 涼しい部屋で ホットしよう</li> <li>・予防には 早寝早起き 朝ごはん</li> <li>・無理をせず 体調管理と こまめな休憩</li> <li>・熱中症 「まだ大丈夫」は 命とり</li> <li>・熱中症 こまめにとろう 「水・塩・休」</li> <li>・寝る前も 忘れちゃいけない 水分補給</li> </ul> </div> <div data-bbox="1161 875 1517 1151" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="1161 1160 1517 1227" style="text-align: center;"> <p>暑さ対策サポーター事業の説</p> </div> <p>② 有志の生徒による熱中症予防イラストの作成</p> <p>③ 7月3日(木)【総合的な学習の時間】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・熱中症予防啓発活動(サポーター事業)の説明</li> <li>・選出された熱中症予防標語とイラストを組み合わせ制作したシールをティッシュに貼る作業</li> <li>・協力してもらう施設についての話し合い活動</li> </ul> <div data-bbox="1187 1261 1517 1532" style="text-align: center;">  </div> <div data-bbox="422 1547 1187 1839"> <p>【活動の様子や成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全員が作業に携わることで、別府中学校の3学年全体の活動であるという意識付けができた。</li> </ul> <p>【工夫した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・準備期間の短い中であつたが、作業手順の説明や話し合い活動の司会などを保健委員が行った。</li> </ul> <div data-bbox="1193 1576 1517 1823" style="text-align: center;">  </div> </div>		

## 2. 熱中症予防ティッシュの配布

- ①別府中学校の生徒が自宅に持ち帰り、家族や祖父母に渡す。
- ②登校指導をしてくださる学校応援団の方々に配布する。【7月29日(水)朝】  
別府地区内の数か所で朝の登校指導をしてくださっている方々が、朝8時に校門に集まる時間に、保健委員が日頃の感謝と熱中症予防を伝えながら、塩分タブレットを添えティッシュを手渡す。
- ③別府地区内6ヶ所の公共施設等に、自由に持ち帰ることができるティッシュのコーナーの設置を依頼し、ティッシュを届ける。【7月29日(水)放課後】  
施設を利用する地域の方がティッシュを自由に持ち帰ることができるよう、説明文を添えて準備する。
- ④校長室や事務室に来校される学校の支援者の方々に差し上げる。
- ⑤体育祭の受付にて保護者や地域の支援者に差し上げる。



### 【活動の様子や成果】

- ・7月29日(水)の登校時間、登校指導をしてくださる学校応援団の方々に、保健委員が日頃の感謝を伝えながら、塩分タブレットを添えティッシュを手渡した。



- ・7月29日(水)の放課後、主に別府地区内の公共施設(熊谷市教育委員会学校教育課・別府公民館・JA別府支店・籠原郵便局・小沼歯科医院・中島医院・はぎわら眼科)を訪問し、熱中症予防ティッシュを置かせていただいた。別府公民館からは、利用者から好評だったので追加配布してほしいとの連絡をいただき、生徒たちの励みとなった。



### 【工夫した点】

- ・保健委員と有志の生徒が、仕事中的ご迷惑にならないよう、簡潔にサポーター事業の説明を行った。また、自分たちが生まれ育った地域と見守ってくださる方々への感謝をこめて、ティッシュを置いていただけるようお願いすることを意識し活動した。

<b>3 今後の課題</b>	<p>昨年度3月から6月22日の学校再開まで、生徒の話し合い活動が行えない状況の中、臨時休業中の家庭学習を利用して準備を進めた。学校再開後は保健委員会の4名と「暑さ対策」地域へ発信！の具体的な取組を話し合い、限られた時間の中で、生徒の主体的な発想とそれを生かした取組を進めた。</p> <p>今年度、感染症対策として人が多く集まる場所でポケットティッシュを配布することは避けたが、生徒たちが直接、施設に足を運ぶことで、取組を自分達の手で地域へ発信できた。それは生徒たちの達成感に繋がったと感じる。また、学校のホームページで、取組を発信したことで、取組が地域の方々に認知され、地域からの温かい声がけをいただけた。</p> <p>来年度以降も、学年・学校の取組として、取組内容の充実を図りながら、取り組んでいきたいと考える。</p>
----------------	--